

基本計画（総論）

1. 見直しのポイント

西東京市第2次総合計画(後期基本計画)を策定するにあたり、本市の課題の解決や理想のまち(将来像)の実現に向け、次の3点にポイントを置いて見直しを行いました。

- ① 「健康」応援都市の実現に向けた取組の加速化、行政サービスにおけるエリア(圏域)設定の考え方の取り入れ
- ② 西東京市第2次総合計画と西東京市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一元化
- ③ 西東京市第2次総合計画(前期基本計画)からの施策と主要事務事業の見直し

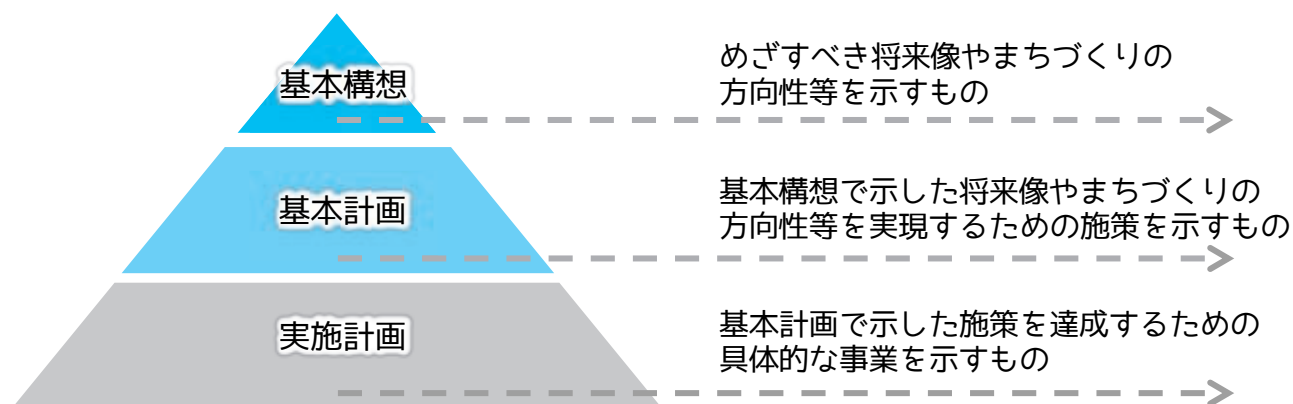


2. 計画の位置づけ

この基本計画は、基本構想で示した基本理念と将来像を実現するため、施策の具体化・体系化を図り、各分野における現状と課題、目標や成果指標を示した上で、施策推進のための視点を明らかにするものです。また、各行政分野における個別計画の整合性を図るための指針となるものです。

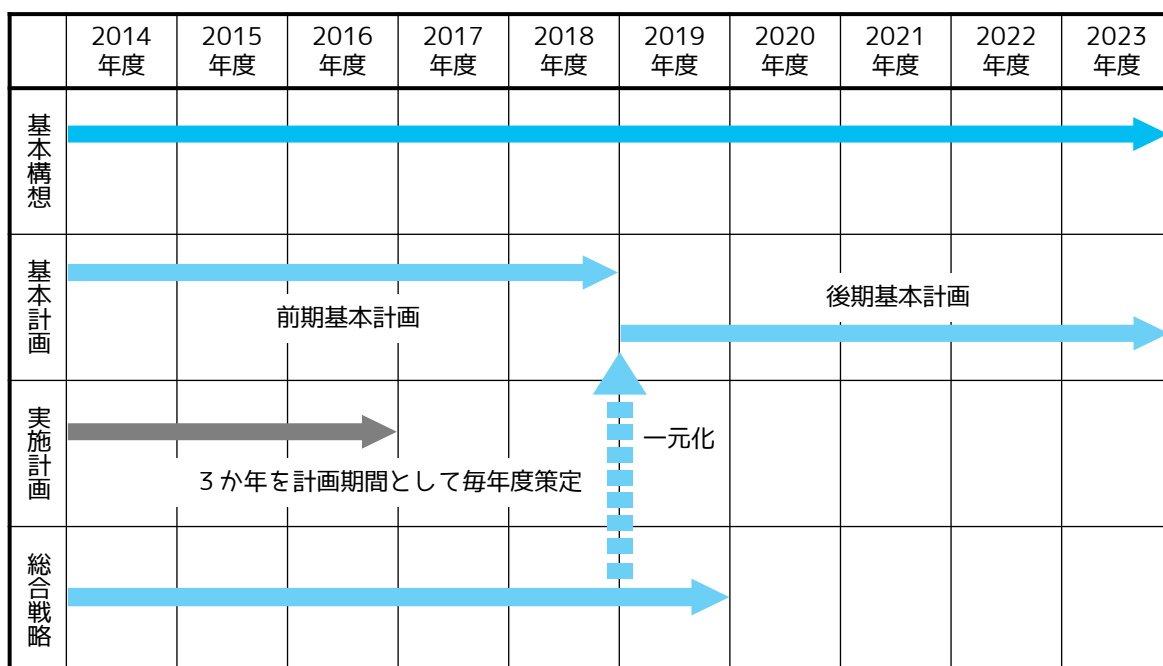
なお、本計画で示した施策体系に基づき、具体的な事業計画として、3か年を期間とする実施計画を毎年度策定し、財政の裏づけをもって計画された事業を実行していきます。

基本構想、基本計画、実施計画の関係は次の図のようになります。



3. 計画の期間

基本計画の期間は、基本構想に基づき、平成 26 年度から 2023 年度までの 10 年間とします。なお、社会経済情勢の変化や主要事務事業の実施状況、施策評価の結果、新たな市民ニーズ等を踏まえ、平成 31(2019)年度からの後期 5 年間の計画として、後期基本計画を定めます。



4. 人口と財政の見通し

(1) 人口の推移

2037年までの本市の人口は、「西東京市人口推計調査報告書」（平成29年11月）で推計しています。この推計調査は、修正コーホート要因法¹を用い、平成24年から平成29年の5年間に於ける、大規模住宅開発による転入の影響を除外した場合の社会動態の傾向が、推計期間においても続くものと仮定しています。

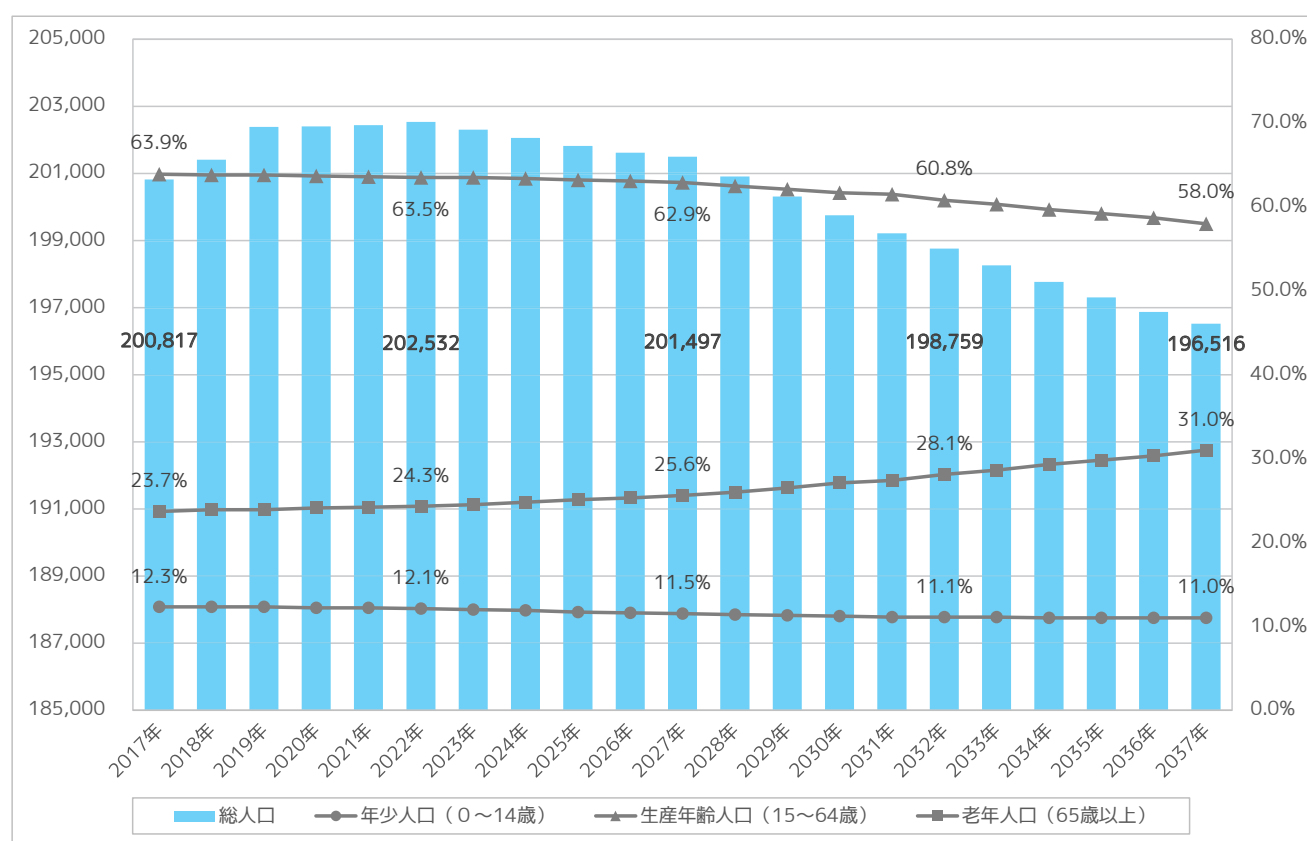
調査報告書によれば、本市の人口は2022年まで増加し続けますが、2022年に202,532人となった後に緩やかな減少に転じ、この計画の目標年度（2023年度）における人口は、202,304人になると想定されます。

年齢3区分ごとの傾向をみると、年少人口（0歳～14歳）は、平成29年の24,736人（12.3%）が、2023年には24,304人（12.0%）となる見込みです。

生産年齢人口（15歳～64歳）は、平成29年の128,399人（63.9%）が、2023年には128,387人（63.5%）となる見込みです。

老年人口（65歳以上）は増加傾向にあり、平成29年の47,682人（23.7%）が、2023年には49,613人（24.5%）となる見込みです。

図表 西東京市の将来推計人口



(資料) 西東京市人口推計調査報告書（平成29年11月）

¹ コーホートとは、同じ時期に出生した集団のことであり、コーホート要因法とはその集団ごとの時間変化を軸に自然動態と社会動態に分けて人口を推計する方法。

(2) 財政フレーム

本市では、この間、市税収入が増加する一方で、扶助費や物件費などが増加してきています。経常収支比率は、平成23年度から90%を超えて推移しており、財政構造の硬直化が継続しています。

後期基本計画期間中（平成31（2019）年度～2023年度）の財政フレームは、社会経済情勢の変化、国や東京都の行財政の動向、本市における財政収支の推移や指標、人口推計などを勘案して推計します。

また、毎年度策定する実施計画において、社会経済情勢や行財政制度の変化に応じた改定を行い、実効性を確保していきます。

① 主な歳入について

(ア) 市税

個人・法人市民税、固定資産税、都市計画税などの税金です。

今後の経済の見通しを踏まえるとともに、現行の税制度及び人口推計等を基本に算出しています。

(イ) 地方交付税

自治体間の財政力の格差を解消するために、一定の基準に基づいて国から交付されるもので、普通交付税と特別交付税があります。

普通交付税については、臨時財政対策債が平成31（2019）年度、合併算定替が2021年度に終了することを前提に、基準財政収入額では、市税等を、基準財政需要額では公債費や社会保障経費等の増減を見込んで算出しています。

(ウ) 国庫支出金・都支出金

国と東京都からの補助金・負担金などです。

現行制度を基本に、社会保障経費等の推移、主要事務事業等の個別要因を踏まえて算出しています。

(エ) 繰入金

主に基金の取り崩し額です。基金の取り崩しについては、主要事務事業等の個別要因や歳入歳出の収支状況などを見込んで算出しています。

(オ) 市債

建設事業などの財源となる借入金です。

主要事務事業の財源構成を基本に、後年度の起債事業を見込み算出しています。

なお、臨時財政対策債については、平成31（2019）年度に終了することを前提に見込んでいます。

② 主な歳出について

(ア) 人件費

特別職や議員の報酬、一般職の給料などです。

定員適正化計画にもとづき、民間委託に伴う定員削減等の減要因や法改正にもとづく会計年度任用職員制度導入等に伴う増要因等を踏まえて算出しています。



(イ) 物件費・扶助費

物件費とは、賃金、旅費、委託料、備品購入費などの経費です。

扶助費とは、生活保護法、児童福祉法などの法令に基づき、もしくは市が単独で行っている各種扶助に要する経費です。

これらの過去実績を踏まえるとともに、物件費は主要事務事業の個別要因や消費税率引き上げの影響等を見込んで算出しています。また、物件費については、行財政改革に取り組むことを前提に経常的な経費の抑制に努めることとしています。

(ウ) 公債費

市債の元金、利子や一時借入金の利子を支払うための経費です。

後期基本計画期間内の起債見込みに基づいて算出しています。

(エ) 繰出金

主に一般会計から特別会計に支出する経費です。

各計画や社会経済情勢の変化等による増減率を勘案して見込んでいますが、全体として抑制に努めることとしています。

(オ) 投資的経費

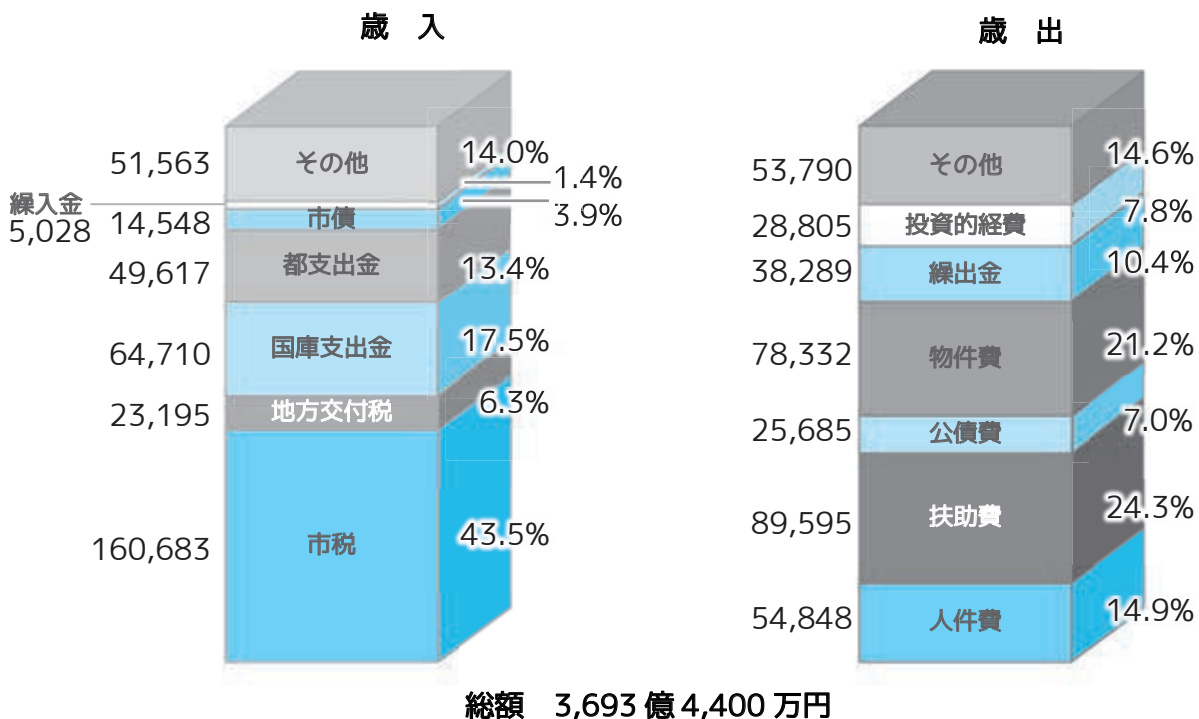
道路、学校などの建設や災害復旧に係る経費です。

主要事務事業を基本として算出しています。

◆財政見通し

後期基本計画期間中（平成31（2019）年度～2023年度）の財政見通しは次のとおりです。

（単位：百万円）



5. これまでの取組と評価

(1) 策定経緯

西東京市では、合併時に策定した新市建設計画（平成 13 年度～平成 22 年度）を包含する形で、平成 16 年 3 月に第 1 次総合計画（平成 16 年度～平成 25 年度）を策定しました。「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」を私たちの望み（将来像）として掲げ、市民と行政が連携し、協働によるまちづくりに取り組み、市民一人ひとりがまちを楽しむことができるまちをめざし、まちづくりを推進してきました。

平成 21 年 3 月には前期 5 年間を総括するとともに、社会経済情勢の変化や事業の実施状況、新たな市民ニーズなどを踏まえ、①施策から事業までの関係の明確化、②成果指標及び目標値の導入、③行政評価の視点の導入、④新たな施策の設定の 4 つの点で見直しを行い、後期基本計画（平成 21 年度～平成 25 年度）を策定しました。

平成 26 年 3 月には、第 1 次基本構想の理念や施策を踏まえつつ、今後 10 年の西東京市のめざすべき将来像を描き、まちづくりをさらに一歩進めるため、第 2 次基本構想・基本計画を策定しました。

(2) 主な取組及び評価

第 2 次総合計画（前期基本計画）で実施した取組については、平成 29 年度に、市民意識調査における施策別の満足度及び成果指標の達成度を活用し、施策評価を実施しました。

◆市民意識調査

西東京市住民基本台帳に登録された 18 歳以上の男女の中から人口構成比を配慮した上で 5,000 人を無作為抽出し、実施しました。

平成 24 年度：回収数 2,414 票（回収率 48.3%）、有効回答数 2,408 票（有効回収率 48.2%）

平成 27 年度：回収数 2,007 票（回収率 40.1%）、有効回答数 2,004 票（有効回収率 40.1%）

平成 29 年度：回収数 2,191 票（回収率 43.8%）、有効回答数 2,188 票（有効回収率 43.8%）

施 策	施策別の満足度			平成 24 年度と 平成 29 年度の比較
	平成 24 年度	平成 27 年度	平成 29 年度	
みんなでつくるまちづくり				
み 1-1 市民主体のまちづくりの推進	15.2%	12.1%	18.2%	7 施策中 4 施策で 市民満足度が 向上しています。
み 1-2 協働のまちづくりの推進	11.3%	9.2%	14.6%	
み 2-1 人権と平和の尊重	20.2%	14.4%	19.5%	
み 2-2 国際化の推進	13.3%	11.3%	14.0%	
み 2-3 男女平等参画社会の推進	16.7%	12.5%	16.0%	
み 3-1 開かれた市政の推進	41.0%	39.6%	42.0%	
み 3-2 健全な自治体の経営	30.6%	17.4%	20.6%	



施 策	施策別の満足度			平成 24 年度と 平成 29 年度の比較
	平成 24 年度	平成 27 年度	平成 29 年度	
創造性の育つまちづくり				
創 1-1 子どもの参画の推進	22.4%	14.4%	23.0%	7 施策中 6 施策で 市民満足度が 向上しています。
創 1-2 子育て支援の拡充	18.6%	14.6%	21.3%	
創 1-3 学校教育の充実	20.1%	14.2%	20.3%	
創 2-1 生涯学習環境の充実	24.6%	20.6%	26.0%	
創 2-2 学習活動の推進	46.4%	34.5%	40.2%	
創 2-3 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	29.9%	28.7%	33.5%	
創 2-4 文化芸術活動の振興	32.3%	29.8%	35.6%	
笑顔で暮らすまちづくり				
笑 1-1 地域福祉の推進	17.5%	18.6%	23.3%	8 施策すべてで 市民満足度が 向上しています。
笑 1-2 高齢者福祉の充実	21.8%	19.7%	23.6%	
笑 1-3 障害者福祉の充実	15.8%	14.7%	18.6%	
笑 1-4 社会保障制度の運営	16.0%	15.7%	18.6%	
笑 1-5 暮らしの相談機能の充実	18.4%	17.0%	20.0%	
笑 2-1 健康づくりの推進	25.1%	23.6%	27.0%	
笑 2-2 高齢者の生きがいづくりの充実	13.9%	13.9%	18.1%	
笑 2-3 障害者の社会参加の拡大	8.8%	11.0%	13.8%	
環境にやさしいまちづくり				
環 1-1 みどりの保全・活用	35.6%	35.5%	43.4%	6 施策中 5 施策で 市民満足度が 向上しています。
環 1-2 みどり空間の創出	40.3%	40.9%	45.2%	
環 2-1 環境意識の向上	17.4%	17.1%	23.2%	
環 2-2 循環型社会の構築	52.8%	51.6%	49.5%	
環 2-3 生活環境の維持	24.8%	25.1%	29.0%	
環 2-4 地球温暖化対策の推進	14.8%	15.5%	23.5%	
安全で快適に暮らすまちづくり				
安 1-1 住みやすい住環境の整備	24.4%	26.1%	29.0%	5 施策すべてで 市民満足度が 向上しています。
安 1-2 道路・交通網の整備	26.7%	25.7%	28.8%	
安 2-1 災害に強いまちづくり	15.4%	17.7%	21.6%	
安 2-2 防犯・交通安全の推進	21.9%	23.6%	27.4%	
安 2-3 危機管理体制の整備	10.8%	13.9%	17.3%	
活力と魅力あるまちづくり				
活 1-1 産業の振興	13.4%	15.3%	20.9%	3 施策すべてで 市民満足度が 向上しています。
活 1-2 新産業の育成	6.5%	6.7%	10.8%	
活 2-1 まちの魅力の創造	13.5%	15.1%	20.1%	

◆成果指標の達成度（平成 29 年度施策評価）

みんなでつくるまちづくり

施策	成果指標	単位	目標値	実績値	達成状況
み 1-1	「地域活動への支援など市民主体のまちづくりの推進」の取組に対する市民満足度	%	19.0	18.2	ほぼ達成
み 1-1	自治会・町内会等の加入世帯数	世帯	19,186	19,177	
み 1-2	「まちづくりや市政への市民参画など協働のまちづくりの推進」の取組に対する市民満足度	%	15.0	14.6	ほぼ達成
み 1-2	企業・大学・NPOなどとの協働事業数	件	130	143	
み 2-1	「人権と平和の尊重」の取組に対する市民満足度	%	24.0	19.5	ほぼ達成
み 2-1	人権や平和に関する啓発活動・学習活動への参加者数	人	813	1,705	
み 2-2	「外国籍市民のサポート体制や国際交流など国際化の推進」の取組に対する市民満足度	%	16.0	14.0	まだ未達成
み 2-2	多文化共生に関するボランティアの数	人	400	311	
み 2-2	外国籍市民への情報提供数	情報	70	41	
み 2-3	「男女平等参画の推進」の取組に対する市民満足度	%	19.0	16.0	ほぼ達成
み 2-3	男女平等推進センター「パリテ」登録団体数	団体	20	17	
み 2-3	男女の固定的性別役割分担意識の解消について、理解のある人の割合	%	60.0	46.5	
み 3-1	「市の情報開示・情報公開など開かれた市政の推進」の取組に対する市民満足度	%	46.0	42.0	ほぼ達成
み 3-1	ホームページのページ閲覧数	千件	17,875	20,117	
み 3-2	「行財政改革など健全な自治体の経営」の取組に対する市民満足度	%	35.0	20.6	まだ未達成
み 3-2	経常収支比率	%	90%を超えない範囲	95.1	

※「実績値」は、平成 29 年度の数値を採用しています。（以下同様）

※「達成状況」は、施策ごとに成果指標や事業の進捗度などの要素を総合的に勘案し、「まだ未達成」「ほぼ達成」「目標を大きく上回る」の3段階で評価しました。（以下同様）

創造性の育つまちづくり

施策	成果指標	単位	目標値	実績値	達成状況
創 1-1	「子どもの参画の推進」の取組に対する市民満足度	%	26.0	23.0	まだ未達成
創 1-1	青少年育成会における地域活動実施回数	回	105	100	
創 1-2	「子育て支援の拡充」の取組に対する市民満足度	%	21.0	21.3	まだ未達成
創 1-2	待機児童数	人	50	146	
創 1-3	「学校教育の充実」の取組に対する市民満足度	%	25.0	20.3	まだ未達成
創 1-3	地域教育協力者活用事業数	件	307	244	
創 2-1	「生涯学習環境の充実」の取組に対する市民満足度	%	30.0	26.0	ほぼ達成
創 2-2	「学習活動（公民館）の推進」の取組に対する市民満足度	%	50.0	33.5	ほぼ達成
創 2-2	「学習活動（図書館）の推進」の取組に対する市民満足度	%	50.0	46.9	
創 2-2	公民館事業への参加者数	人	25,592	24,785	
創 2-2	図書館の利用者数	千人	1,200	910	



施策	成果指標	単位	目標値	実績値	達成状況
創 2-3	「スポーツ活動・イベント機会や施設など生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進」の取組に対する市民満足度	%	40.0	33.5	ほぼ達成
創 2-3	スポーツ施設利用者数	人	784,651	756,695	
創 2-3	スポーツ施設利用団体数	団体	2,517	1,953	
創 2-4	「市民文化祭などの文化芸術活動の振興」の取組に対する市民満足度	%	36.0	35.6	まだ未達成
創 2-4	文化ボランティアの人数	人	80	61	
創 2-4	文化ボランティアの活動延回数	回	270	296	
創 2-4	郷土資料室への年間入場者数	人	3,000	2,472	

笑顔で暮らすまちづくり

施策	成果指標	単位	目標値	実績値	達成状況
笑 1-1	「地域で支えあう地域福祉の推進」の取組に対する市民満足度	%	21.0	23.3	ほぼ達成
笑 1-1	地域福祉推進員（ほっとネット推進員）の登録者数	人	400	358	
笑 1-1	福祉サービス第三者評価の対象サービス実施数	件	85	65	
笑 1-2	「介護予防・介護サービスなど高齢者福祉の充実」の取組に対する市民満足度	%	26.0	23.6	ほぼ達成
笑 1-2	ささえあいネットワークの協力員の数	人	1,600	1,400	
笑 1-2	ささえあいネットワークの訪問協力員の数	人	360	310	
笑 1-2	地域包括支援センター相談・対応件数	件	32,000	32,000	
笑 1-3	「障害者福祉の充実」の取組に対する市民満足度	%	18.0	18.6	ほぼ達成
笑 1-3	グループホーム等の利用者人数	人	175	200	
笑 1-3	地域活動支援センター利用者数	人	310	302	
笑 1-4	「社会保障制度の運営」の取組に対する市民満足度	%	20.0	18.6	ほぼ達成
笑 1-5	「暮らしの相談機能の充実」の取組に対する市民満足度	%	22.0	20.0	ほぼ達成
笑 1-5	消費生活講座などの参加者数	人	800	1,016	
笑 1-5	消費生活相談件数	件	1,000	1,161	
笑 2-1	「健康づくりの推進」の取組に対する市民満足度	%	30.0	28.0	ほぼ達成
笑 2-1	「地域医療体制の整備」の取組に対する市民満足度	%	26.0	25.9	
笑 2-1	がん検診の受診率（胃がん）	%	5.2	5.5	
笑 2-1	がん検診の受診率（大腸がん）	%	32.6	31.0	
笑 2-2	「団塊の世代や高齢者の生きがいづくりの充実」の取組に対する市民満足度	%	20.0	18.1	ほぼ達成
笑 2-2	高齢者生きがい推進事業の参加者数（延べ人数）	人	48,000	56,000	ほぼ達成
笑 2-3	「雇用促進など障害者の社会参加の拡大」の取組に対する市民満足度	%	12.0	13.8	
笑 2-3	就労援助事業への登録者数	人	214	252	
笑 2-3	障害者（児）スポーツ事業への参加者数	人	284	459	

環境にやさしいまちづくり

施策	成果指標	単位	目標値	実績値	達成状況
環 1-1	「みどりの保全・活用」の取組に対する市民満足度	%	38.0	43.4	目標を大きく上回る
環 1-1	公園ボランティア登録会員数	人	800	742	
環 1-2	「公園・緑地などみどりの空間の創出」の取組に対する市民満足度	%	43.0	45.2	ほぼ達成
環 1-2	補助金の交付を受けて造成された生垣の長さ（累計）	m	2,450	2,028.6	
環 1-2	「花いっぱい運動」で年間に植え付けた花壇数	か所	50	32	
環 2-1	「環境学習の場や機会の提供など環境意識の向上」の取組に対する市民満足度	%	21.0	23.2	まだ未達成
環 2-1	環境マネジメントシステム認証取得の事業所数	事業所	40	26	
環 2-1	環境フェスティバルの参加者数	人	7,200	3,500	
環 2-2	「ごみの減量化やリサイクルの推進など循環型社会の構築」の取組に対する市民満足度	%	56.0	49.5	ほぼ達成
環 2-2	一人当たりのごみ収集量（ごみ原単位）	g	559	544.4	
環 2-2	資源化率	%	35.9	33.3	
環 2-3	「公害対策など生活環境の維持」の取組に対する市民満足度	%	30.0	29.0	まだ未達成
環 2-3	公害の苦情受付件数	件	55	93	
環 2-4	「再生可能エネルギー、省資源・省エネルギーなど地球温暖化対策の推進」の取組に対する市民満足度	%	20.0	23.5	ほぼ達成
環 2-4	市内の温室効果ガス排出量	千t-CO2	385.1	—	
環 2-4	公共施設・公用車から排出される温室効果ガスの総排出量	t-CO2	9,600	11,200	

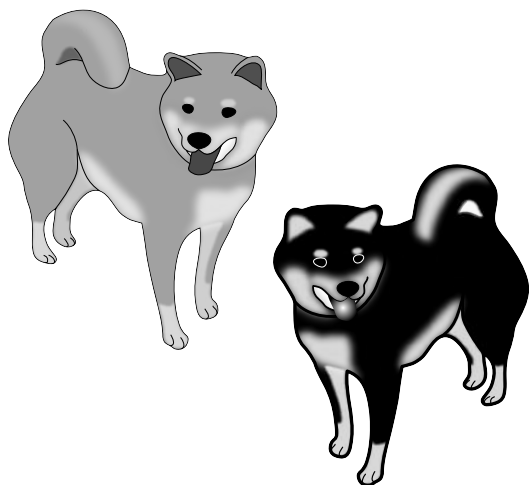
安全で快適に暮らすまちづくり

施策	成果指標	単位	目標値	実績値	達成状況
安 1-1	「まちなみや景観の整備など住みやすい住環境の整備」の取組に対する市民満足度	%	28.0	29.0	ほぼ達成
安 1-1	地区計画決定数（累積）	地区	11	9	
安 1-2	「円滑な車両交通のための道路・交通網の整備」の取組に対する市民満足度	%	31.0	28.8	まだ未達成
安 1-2	市内の都市計画道路整備率	%	46.0	43.3	
安 2-1	「災害に強いまちづくり」の取組に対する市民満足度	%	20.0	21.6	ほぼ達成
安 2-1	防災市民組織の数	団体	120	97	
安 2-1	総合防災訓練等への参加者延べ人数（年間）	人	6,000	5,460	
安 2-2	「子どもの見守り活動など防犯・交通安全の推進」の取組に対する市民満足度	%	25.0	27.4	ほぼ達成
安 2-2	刑法犯の発生件数（西東京市）	件	削減	1,427	
安 2-2	交通事故発生件数（西東京市内）	件	削減	369	
安 2-3	「市の危機管理体制の整備」の取組に対する市民満足度	%	15.0	17.3	ほぼ達成



活力と魅力あるまちづくり

施策	成果指標	単位	目標値	実績値	達成状況
活 1-1	「産業の振興」の取組に対する市民満足度	%	16.0	20.9	まだ未達成
活 1-1	市内における農業産出額（農家1戸当たり平均）	千円	4,033	4,346	
活 1-1	市内の企業等との連携による取組数	件	2	2	
活 1-2	「新産業の育成や企業誘致の推進」の取組に対する市民満足度	%	8.0	10.8	まだ未達成
活 1-2	創業支援事業により起業した件数	件	15	19	
活 1-2	ソフトなものづくり産業事業所の数	事業所	300	248	
活 2-1	「地域資源を活用したまちの魅力創造」の取組に対する市民満足度	%	19.0	20.1	まだ未達成
活 2-1	みどりの散策路めぐりへの参加者数	人	400	104	



6. 今後のまちづくりに関する意見

後期基本計画の策定にあたり、市民意識調査を実施し、本市のまちづくり全般についての市民の考えや意見を把握しました。また、「まちづくり若者サミット」、「企業・団体ヒアリング」などの市民参加により、今後のまちづくりに関する市民の意見も把握しました。

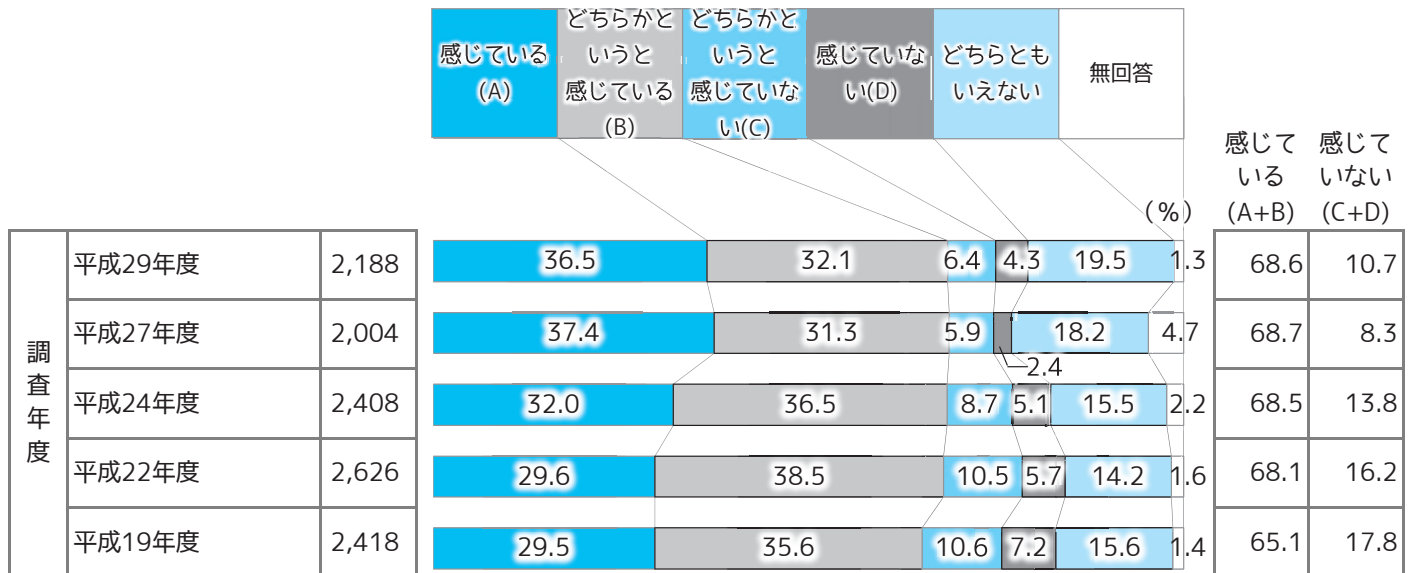
(1) 市民意識調査

まちづくり全般についての代表的な項目の結果は以下となります。

① 西東京市への愛着度

西東京市に愛着を「感じている」と「どちらかというと感じている」をあわせると68.6%であり、平成19年度調査の65.1%から3.5ポイント多くなっている。

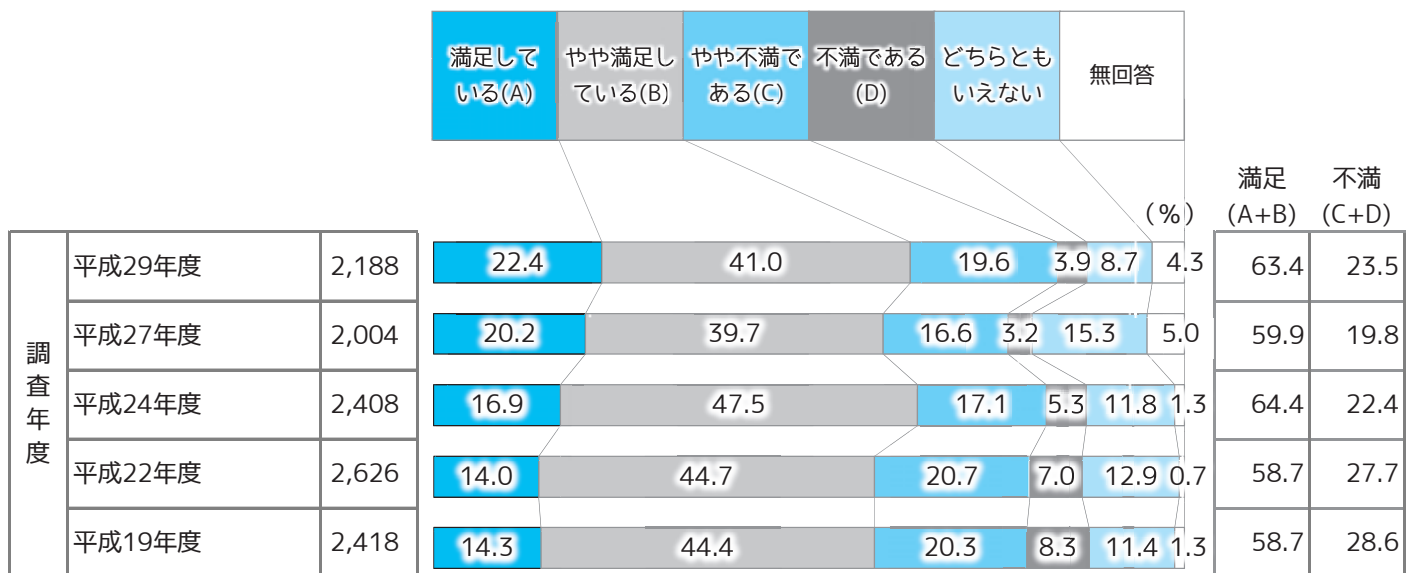
一方、西東京市に愛着を「感じていない」、「どちらかというと感じていない」をあわせると10.7%であり、平成19年度調査の17.8%から7.1ポイント少なくなっている。



② 日ごろの住み心地とその理由

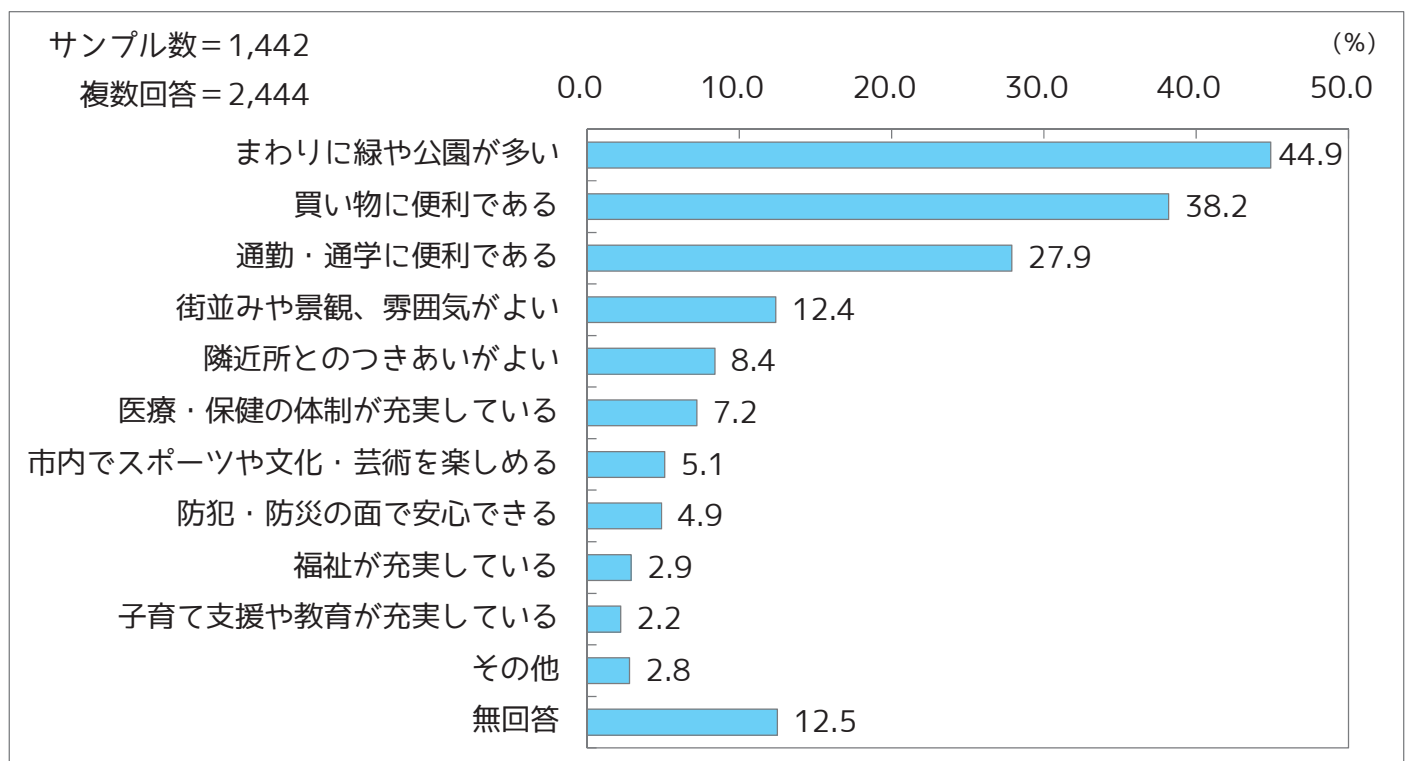
日ごろの住み心地に「満足している」と「やや満足している」をあわせると63.4%であり、平成19年度調査の58.7%から4.7ポイント多くなっている。

一方、日ごろの住み心地に「不満である」、「やや不満である」をあわせると23.5%であり、平成19年度調査の28.6%から5.1ポイント少なくなっている。



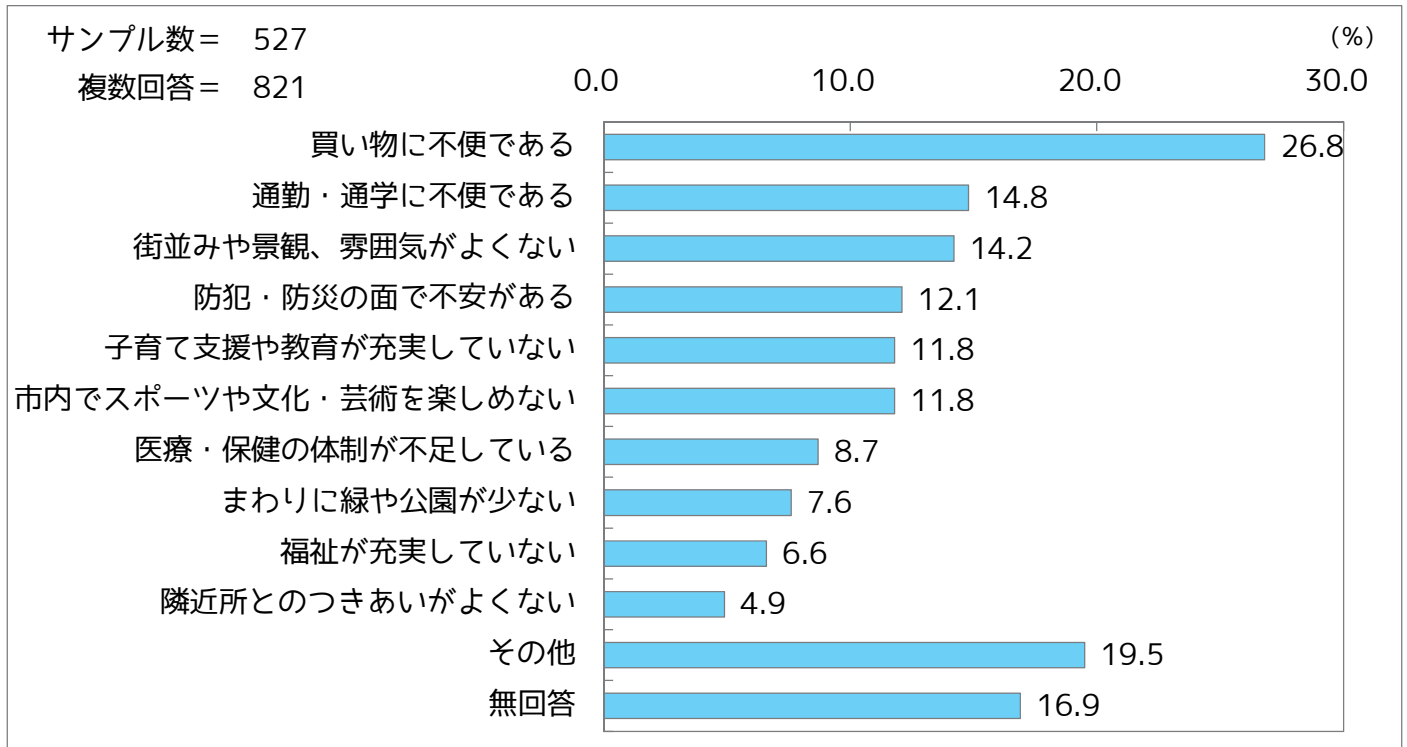
日ごろの住み心地に「満足している」または「やや満足している」理由としては、「まわりに緑や公園が多い」が44.9%で最も多く、次いで「買い物に便利である」が38.2%、「通勤・通学に便利である」が27.9%となっている。

<住み心地がよいと感じる理由>



一方で、日ごろの住み心地に「不満である」または「やや不満である」理由としては、「買い物に不便である」が26.8%で最も多く、次いで「通勤・通学に不便である」が14.8%、「街並みや景観、雰囲気がよくない」が14.2%となっている。

<住み心地がよくないと感じる理由>



(2) 市民参加の取組

各種の市民参加の取組を通じて、「今後のまちづくり」や「理想のまち」についてのご意見をいただきました。

① まちづくりシンポジウム

「まちづくりシンポジウム」では、総合計画策定審議会委員による講演や、今後のまちづくりに向けた意見交換、まちづくり若者サミットによる発表などを行いました。

② ポスターセッション、説明会

市内4か所で、後期基本計画（素案）の内容を紹介するポスターセッションを開催し、来場者向けにアンケートを行いました。また、後期基本計画（素案）についての説明会を行い、参加者よりご意見をいただきました。

③ まちづくり若者サミット

本市に在住・在学・在勤している18歳から39歳の男女をメンバーとする「まちづくり若者サミット」を実施し、市の強み・弱みや、若者が住みたい・住み続けたいまちにするために必要な取組・アイデア等を検討し、市への提案としてとりまとめていただきました。

④ 企業・団体ヒアリング

本市で活動している企業・団体を対象として「企業・団体ヒアリング」を実施し、市の魅力や課題、行政との協働、今後のまちづくりに向けた取組・アイデア等についてうかがいました。

◆市民参加の取組から得られた主な意見

まちづくりの方向	取組	主な意見（重要と考える取組）
みんなでつくる まちづくり	まちづくり シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> 健康なまちづくりを実現するための、情報発信の充実など 健康なまちづくりに向けた取組を推進するための、様々な立場の人が関わりあえるネットワークづくり
	ポスターセッ ション、説明 会	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりやコミュニティ活動の担い手の育成、町内会等のコミュニティ組織の育成と連携 市民や民間の力を活用するための工夫の実施 市の取組や行政サービスについて、市民に届く情報発信 どこでも身近に行政サービスを受けられる環境づくり
	まちづくり 若者サミット	<ul style="list-style-type: none"> 多世代が集い、交流できる拠点づくり
	企業・団体 ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> 外出や地域活動を促すためのコミュニティづくり 子どもをきっかけとした保護者同士の交流と地域と子育て世代のつながり強化 企業・団体の活動周知に向けた、関係者以外でも立ち寄りやすい活動の発表の場づくり



まちづくりの方向	取組	主な意見（重要と考える取組）
創造性の育つ まちづくり	まちづくり シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> オープンスペースを有効活用した、子ども、子育て世代、お年寄りが安心して豊かに暮らせる新たなまちづくりの取組
	ポスターセッ ション、説明 会	<p><子育て支援・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> 若いころからの地域とのつながりづくり 子育て世代に向けた情報発信、子育て世代の交流の場づくり 特色ある学校づくり <p><文化芸術、スポーツ></p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習やスポーツ、文化芸術等の活動の場の充実や利便性の向上 スポーツを介したつながりづくり
	まちづくり 若者サミット	<p><子育て支援・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> 多世代が集える広場を活用した、子どもが楽しめるイベントの実施 <p><文化芸術、スポーツ></p> <ul style="list-style-type: none"> 移動図書館や野外映画など、大人も満足できる知的な楽しみ方のできる公園づくり 広場空間を活用したダンス・音楽イベントの開催や、プロジェクション・マッピング、スポーツ観戦を楽しめるパブリックビューイング等の実施
	企業・団体 ヒアリング	<p><子育て支援・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校等を活用した放課後の子どもの居場所づくり ボール遊びができる公園整備等の子どもの遊び場づくり、NPO等と連携した有効利用方法の検討 自治体のプロモーションやキャンペーン等による民間の子育て支援の取組促進 <p><文化芸術、スポーツ></p> <ul style="list-style-type: none"> 田無駅・田無庁舎周辺など、市民等がアクセスしやすい文化拠点の整備 公民館等の既存施設を活用した文化芸術活動の場づくり

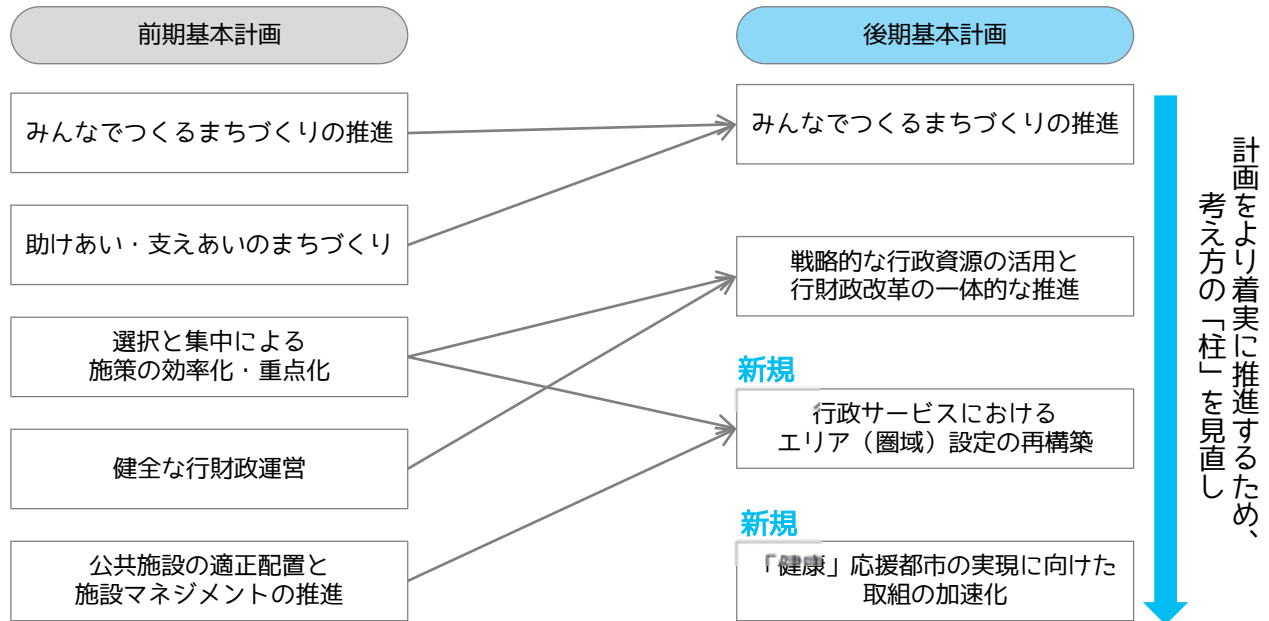
まちづくりの方向	取組	主な意見（重要と考える取組）
笑顔で暮らす まちづくり	まちづくり シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> 「健康」応援都市として「誰一人取り残さない」という理念に基づく取組の推進 オープンスペースを有効活用した、子ども、子育て世代、お年寄りが安心して豊かに暮らせる新たなまちづくりの取組（再掲）
	ポスターセッション、説明会	<p><医療・健康></p> <ul style="list-style-type: none"> 健診の受診率向上、医療機関の充実 <p><福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域におけるつながりづくり サービスの充実、外出・買い物支援の充実 身近に相談できる機能の充実 高齢者の外出・移動支援、社会参加の機会やつながりづくり
	まちづくり 若者サミット	<ul style="list-style-type: none"> 公園等を活用した健康になれるイベントの開催（ヨガなど）
	企業・団体 ヒアリング	<p><医療・健康></p> <ul style="list-style-type: none"> かかりつけ医やかかりつけ薬局による予防医療の取組の促進 市内の学校における薬物教育のさらなる推進 市内のアスリートと連携したスポーツによる身体づくりの取組 <p><福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> 若者向けの地域の拠点づくり 社会福祉協議会が持つネットワークなどの資源の活用と機能の強化 障害者個人の活動・チャレンジの機会づくり
環境にやさしい まちづくり	まちづくり シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> 健康なまちづくりを実現するための、オープンスペースの活用、自然や農業の活性化など
	ポスターセッション、説明会	<ul style="list-style-type: none"> 既存公園の整備や東大農場の活用 身近な大規模公園の整備
	まちづくり 若者サミット	<ul style="list-style-type: none"> 行政と市民の協働による公園づくり おしゃれなカフェなどの併設による公園の魅力づくり 公園を活用した多様なイベントの開催（産直マルシェ、夜に楽しめる野外イベントなど）
	企業・団体 ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> 近隣住民の公園づくりへの参加 クラウドファンディングなどの新しい資金獲得のしくみも視野に入れた、民間の事業としての公園活用 ごみ収集車を活用した市内道路の補修箇所などのモニタリング



まちづくりの方向	取組	主な意見（重要と考える取組）
安全で 快適に暮らす まちづくり	まちづくり シンポジウム	—
	ポスターセッ ション、説明 会	<ul style="list-style-type: none"> • 空き家を活用した交流拠点づくり • 田無駅南口や計画道路の整備推進 • バス交通の充実、道路・歩道の危険箇所の解消、自転車走行環境の整備など、移動しやすいまちづくり • 災害に強いまちづくり • 避難場所と学校区域の整合
	まちづくり 若者サミット	<ul style="list-style-type: none"> • イルミネーションなどを活用した一体感のある景観づくり
	企業・団体 ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> • 交通擁護員の増員など、子どもの交通安全対策の充実 • 公共交通の利用促進に向けた意識醸成（児童への教育など）
活力と魅力ある まちづくり	まちづくり シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> • 駅前空間の有効活用（公園や商業施設の一体的な整備など）
	ポスターセッ ション、説明 会	<ul style="list-style-type: none"> • 身近な小売店舗の充実 • 人が集まり生き生きと活動できる場づくり
	まちづくり 若者サミット	<p><農業></p> <ul style="list-style-type: none"> • 西東京市で生産している多品目の野菜・果物を活かしたヘルシーな商品づくり（スムージーなど） • 地産地消のおしゃれなカフェや、産直マルシェの開催による地元農業の活性化 <p><にぎわい創出></p> <ul style="list-style-type: none"> • にぎわいと交流の拠点となる駅前広場の整備 • 商店街と連携した駅前の活性化 <p><情報発信・プロモーション></p> <ul style="list-style-type: none"> • 統一されたロゴやモチーフ、マスコットキャラクターを使った、特産品などの一体的なPR
	企業・団体 ヒアリング	<p><産業・しごと></p> <ul style="list-style-type: none"> • 西東京市に住み、西東京市で働くことのできる環境づくり（創業支援、地場産業の育成、介護士・保育士等の市内在住・在勤支援など） • 空き家・空き店舗の活用（創業支援、商農連携など） • 民間事業者による公共サービスの提供（保育施設など）や公共施設・市有地活用の推進 • 民間施設を活用した公共サービスの提供 <p><情報発信・プロモーション></p> <ul style="list-style-type: none"> • 行政情報・地域情報の発信方法の改善（ターゲット別に情報発信の内容・ツール・発信時間帯等を工夫、市民目線での地域情報の発信など） • 駅などの民間施設における行政情報・地域情報の発信、SNSなどを活用した市民との情報共有 • 市のプロモーション強化（市内で活躍する人材のPR、市ゆかりの有名人による市のPR、「いこいな」の活用など） • 学生人材や大学施設を活用した地域の活性化

7. 計画を推進するために

後期基本計画では、前期基本計画の考え方を踏まえ、次の4つを基本的な考え方とします。



■みんなでつくるまちづくりの推進

政策形成過程における市民参加など、市民意見を市政に反映する仕組みをより充実させるとともに、平成20年2月に策定した「市民活動団体との協働の基本方針」に基づき、市民の意向を反映させながら、市民同士や市民と市が協働で事業を推進する市民協働を進めます。

また、将来的な人口減少や少子高齢社会の到来に対応した地域コミュニティの構築を進めるため、地域をささえる人材の育成や活動の支援などを推進します。国は、「一億総活躍社会づくり」の中で、防犯・防災、子どもの見守りなどの、これまでの地域コミュニティにおける自助・共助（相互扶助）の機能に加え、福祉分野における地域コミュニティ（地域住民）の役割を示しました。地域のあらゆる住民が役割を持ち、地域で支えあいながら自分らしく活躍できるコミュニティの育成、公共と協働（連携）した「地域共生社会」の実現をめざしています。

本市においても、「他人事」になりがちな地域づくりを、地域住民が「我が事」として主体的に取り組むしくみづくりを広く支援しつつ、体制づくりを進めます。



■戦略的な行政資源の活用と行財政改革の一体的な推進

基本構想に掲げた「わたしたちの望み〔基本理念〕」と「理想のまち〔将来像〕」を実現するためには、市民ニーズや社会動向、環境の変化を的確に把握したうえで、市民意識調査や施策評価などのしくみを利用して、施策・事業による取組成果を測りながら、政策課題の解決に向けて効果の高い施策・事業に対し、戦略的に行政資源（予算や人員）を配分する必要があります。

重点化する施策は毎年度策定する実施計画において計画的に取り組むとともに、戦略的な行政資源の配分を行うため、「第4次行財政改革大綱」に基づく行財政改革の取組を着実に推進します。

さらには、行政サービスのオープン化・アウトソーシングの推進（民間委託・指定管理者制度の活用、自治体システムのクラウド化など）、地方公会計を活用したストック情報を含めた地方財政の全面的な「見える化」など、緊縮的な財政健全化のみならず、地域経済の再生に資する持続可能な自治体経営に取り組みます。

■行政サービスにおけるエリア（圏域）設定の再構築

本市の総人口は2022年まで増加した後、ゆるやかに減少していくことが予測されており、さらなる少子高齢化の進展にあわせて人口構造も大きく変化していきます。

このような動向を見据えたうえで、現在、市が提供している行政サービスや各種ネットワーク体制などについて、各サービスに応じた提供エリアや提供方法を見直し、整理することで、市民一人ひとりが必要とする行政サービスを効率的に受けられる体制の構築を行い、将来の社会の変化に対応したまちづくりを進めます。

また、既存の公共施設を有効に活用して費用対効果の高いサービスを提供するため、平成28年9月に定めた「西東京市公共施設等総合管理計画～公共施設等マネジメント基本計画～」に基づき、行政サービスの維持・向上につながる施設の適正配置、安全・安心な施設管理・運営を推進します。

■「健康」応援都市の実現に向けた取組の加速化

平成28年3月に、人口減少・超高齢社会への対応、地域活性化に向け、「西東京市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。戦略の基軸には、市民一人ひとりの心やからだの健康はもとより、社会や経済、居住や教育、文化といった生活環境も健康水準を向上させるための要素と捉え、まち全体の「健康」を達成するための「健康」応援都市の実現を掲げ、「住み続けたいまち」「住みたいまち」として選択され続けるための取組を進めています。

基本構想に掲げた「わたしたちの望み〔基本理念〕」と「理想のまち〔将来像〕」を実現するために、本市に暮らす一人ひとりが生涯にわたり、生き生きと暮らせるまちとして継続的に発展していくことをめざし、これまで健康とは関係性が低いと考えられていた後期基本計画に掲げるすべての分野・施策を含め、健康水準の向上という観点での取組を推進し、「健康」応援都市の実現を図ります。

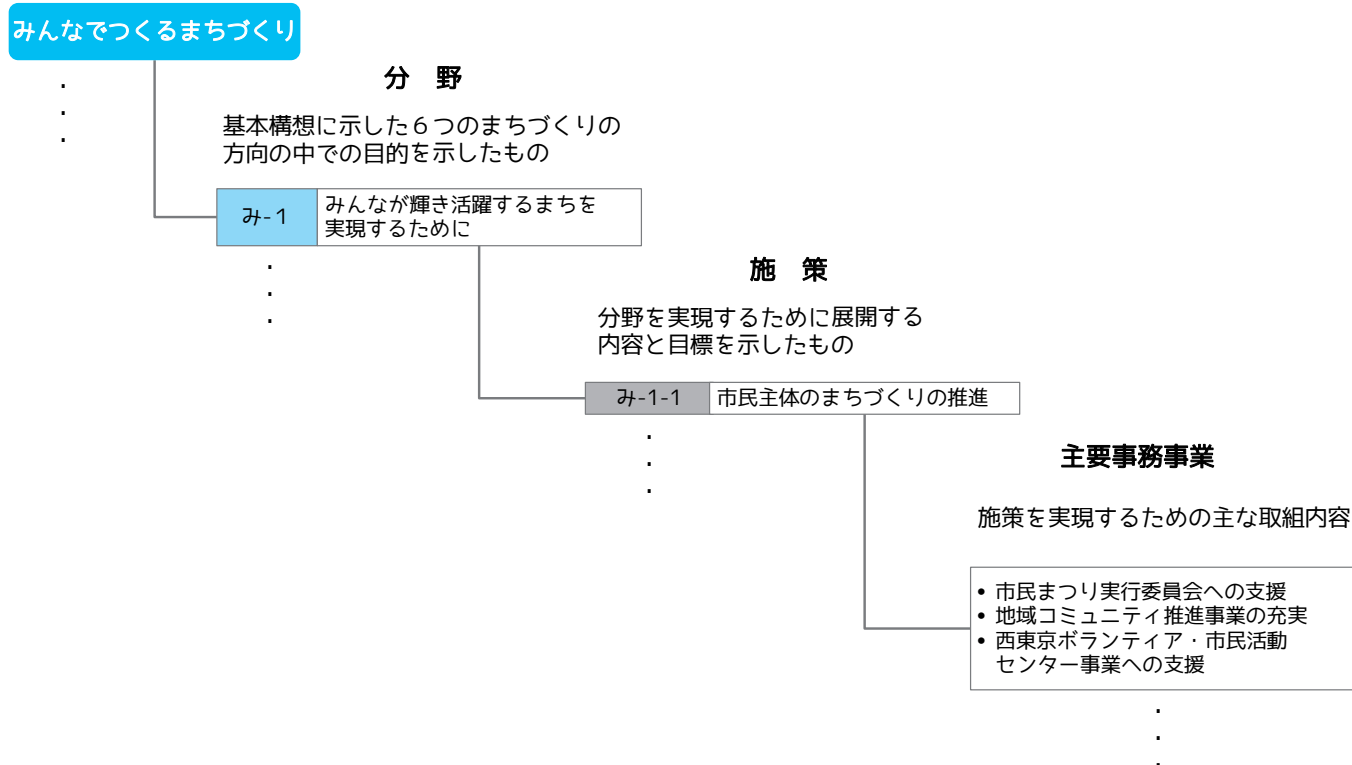
あわせて、各施策の展開においては、健康水準の向上のための目標設定や、「健康」応援都市の実現に向けた進行管理を実施するなど、戦略的に取り組みます。

8. 計画の構成

(1) 全体の構成

後期基本計画においては、基本構想に示した「6つのまちづくりの方向」ごとに分野と施策、主要事務事業を位置づけ、施策体系を明確にします。

6つのまちづくりの方向



(2) 施策の構成

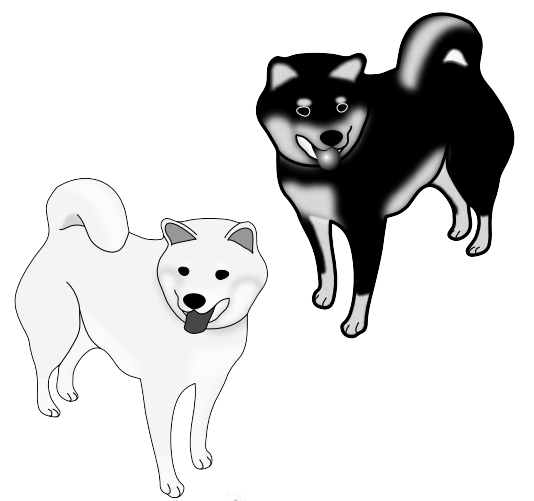
まず施策のめざす姿を「施策目標」として示しています。目標の設定にあたっては、社会情勢や市を取り巻く環境の変化、施策の現状及びこれまでの市の取組を分析し、「現状と課題」として整理しています。

(3) 成果指標による評価（目標値の設定）

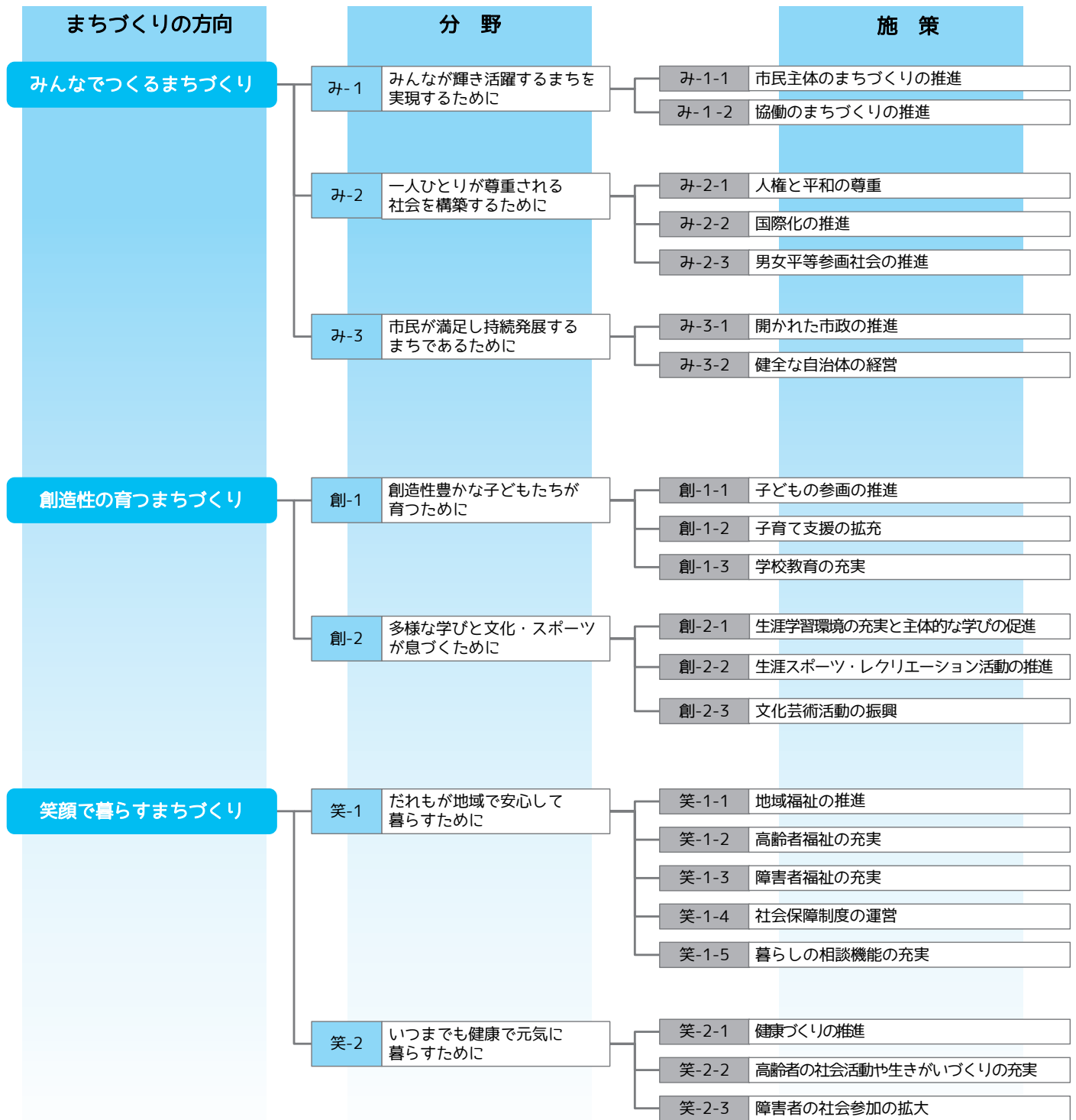
施策には、代表的な指標（成果指標）を設定し、平成29年度または直近の現状と、後期基本計画の最終年度である2023年度の目標や方向性を示しています。この目標と事務事業の進捗よくや達成状況を活用し、施策評価を行います。

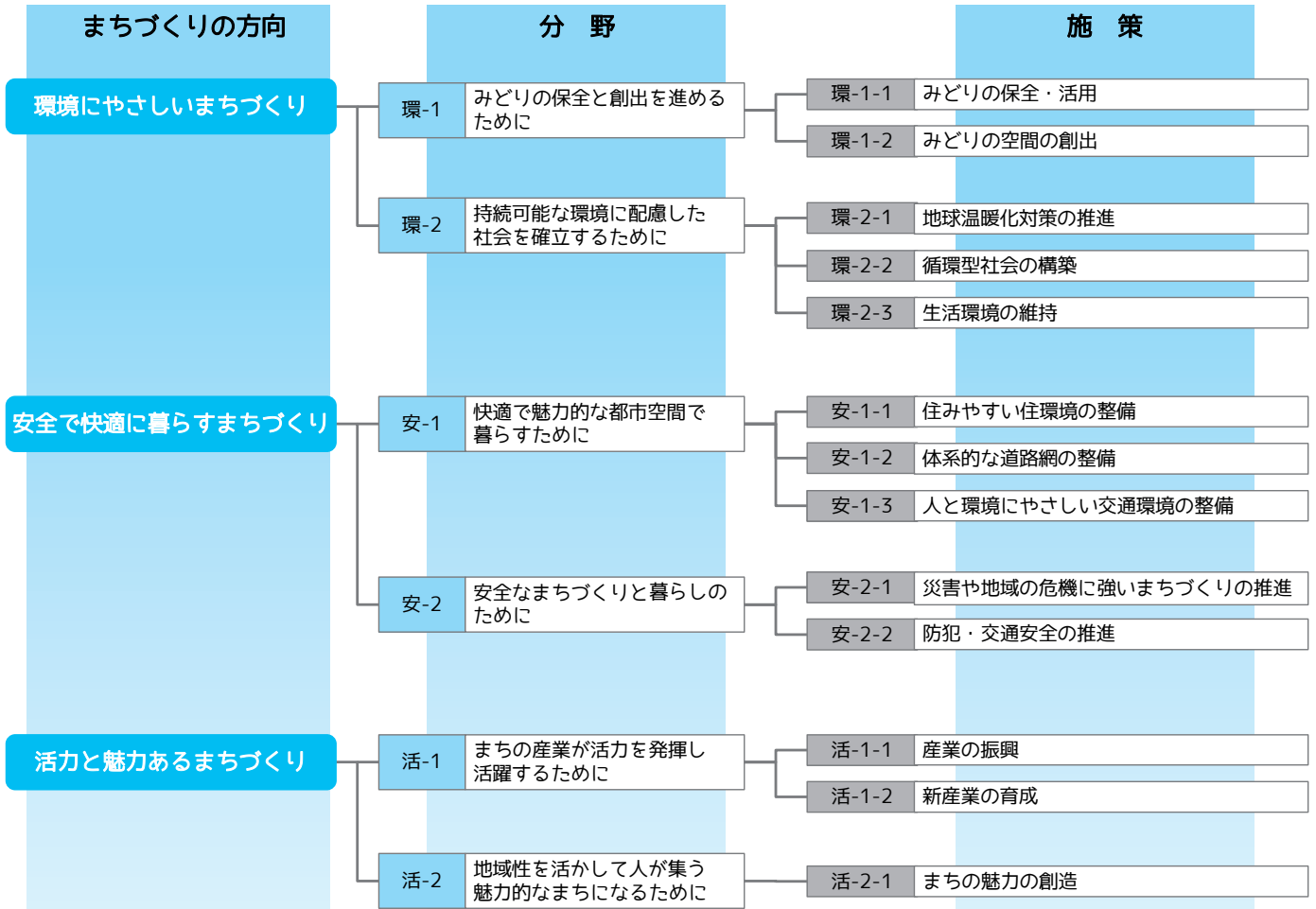
「健康」応援都市の実現に向けて、WHO（世界保健機関）の示す健康指標を本市の実態に合った指標に整理し、その多くを成果指標としました。





施策体系一覧





前期基本計画と後期基本計画の施策 対照表

まちづくりの方向	分野	施策		健康施策	
		前期基本計画	後期基本計画		
みんなであつくるまちづくり	み-1	み 1-1 市民主体のまちづくりの推進	み 1-1 市民主体のまちづくりの推進	◎	
		み 1-2 協働のまちづくりの推進	み 1-2 協働のまちづくりの推進	○	
	み-2	み 2-1 人権と平和の尊重	み 2-1 人権と平和の尊重		
		み 2-2 国際化の推進	み 2-2 国際化の推進		
		み 2-3 男女平等参画社会の推進	み 2-3 男女平等参画社会の推進	○	
	み-3	み 3-1 開かれた市政の推進	み 3-1 開かれた市政の推進		
		み 3-2 健全な自治体の経営	み 3-2 健全な自治体の経営		
	創造性の育つまちづくり	創-1	創 1-1 子どもの参画の推進	創 1-1 子どもの参画の推進	○
			創 1-2 子育て支援の拡充	創 1-2 子育て支援の拡充	◎
創 1-3 学校教育の充実			創 1-3 学校教育の充実	◎	
創-2		創 2-1 生涯学習環境の充実	創 2-1 生涯学習環境の充実と主体的な学びの促進	○	
		創 2-2 学習活動の推進			
		創 2-3 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	創 2-2 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	◎	
		創 2-4 文化芸術活動の振興	創 2-3 文化芸術活動の振興	◎	
笑顔で暮らすまちづくり		笑-1	笑 1-1 地域福祉の推進	笑 1-1 地域福祉の推進	○
	笑 1-2 高齢者福祉の充実		笑 1-2 高齢者福祉の充実	◎	
	笑 1-3 障害者福祉の充実		笑 1-3 障害者福祉の充実	○	
	笑 1-4 社会保障制度の運営		笑 1-4 社会保障制度の運営		
	笑 1-5 暮らしの相談機能の充実		笑 1-5 暮らしの相談機能の充実		
	笑-2	笑 2-1 健康づくりの推進	笑 2-1 健康づくりの推進	◎	
		笑 2-2 高齢者の生きがいづくりの充実	笑 2-2 高齢者の社会活動や生きがいづくりの充実	○	
		笑 2-3 障害者の社会参加の拡大	笑 2-3 障害者の社会参加の拡大		



まちづくり の方向	分野	施 策		健康 施策
		前期基本計画	後期基本計画	
環境にやさ しいまちづ くり	環-1	環 1-1 みどりの保全・活用	環 1-1 みどりの保全・活用	
		環 1-2 みどりの空間の創出	環 1-2 みどりの空間の創出	◎
	環-2	環 2-1 環境意識の向上	環 2-1 地球温暖化対策の推進	
		環 2-4 地球温暖化対策の推進		
		環 2-2 循環型社会の構築	環 2-2 循環型社会の構築	
	環 2-3 生活環境の維持	環 2-3 生活環境の維持		
安全で快適 に暮らすま ちづくり	安-1	安 1-1 住みやすい住環境の整備	安 1-1 住みやすい住環境の整備	
		安 1-2 道路・交通網の整備	安 1-2 体系的な道路網の整備	◎
			安 1-3 人と環境にやさしい交通環境の整備	◎
	安-2	安 2-1 災害に強いまちづくり	安 2-1 災害や地域の危機に強いまちづ くりの推進	
		安 2-3 危機管理体制の整備		
	安 2-2 防犯・交通安全の推進	安 2-2 防犯・交通安全の推進	○	
活力と魅力 あるまちづ くり	活-1	活 1-1 産業の振興	活 1-1 産業の振興	◎
		活 1-2 新産業の育成	活 1-2 新産業の育成	◎
	活-2	活 2-1 まちの魅力の創造	活 2-1 まちの魅力の創造	◎

※「健康施策」とは、「健康」応援都市の実現に向けた取組の加速化に、よりかかわりのある施策で、特にかかわりの強いものを「◎」、かかわりのあるものを「○」としています。

【健康指標】

WHO（世界保健機関）の示す健康指標の西東京市版であることを表します。

成果指標

西東京市版のWHO健康指標

指標	現状値	目標値
「まち歩き」事業に参加した人数（年間）	4,839人	5,000人
近隣市との連携等により、地域ブランド等を活用した「まち歩き」事業を実施し、市民の参加を募ります。		
西東京市に住み続けたい、住みたいと思う人の割合	63.5%	67.1%
西東京市の住み心地に満足している人の割合の向上を目指します。		
地域ブランド調査における魅力度ランキング	都内28市中19位	都内26市中13位
まちのイメージ向上につながる事業・イベントの情報発信により、市の魅力度ランキングを向上させます。		

【成果指標】

原則として平成29年度の現状を「現状値」、2023年度の目標を「目標値」とします。現状値と目標値の設定年度が原則と異なる場合は、年度を個別に示しています。各指標の下段には、指標の解説や理由を示しています。

主要事務事業

西東京市のまちの「健康都市プログラム」（数字はプログラム番号）

若者サミット：「まちづくり若者サミット」からの提案を受けて、取組を進める事業

事業	事業概要	所管課
「いこいな」を活用した地域振興及び地域の魅力発信事業の推進	地域振興や魅力発信のため、 Mascotキャラクター「いこいな」を活用したグッズの開発支援・販売支援等を行うとともに、市主催事業の広報等への積極的な活用を推進します。	企画政策課
① まちの魅力向上事業の推進	市内外に向けた情報発信の強化を図るため、スマートフォン等で利用するアプリケーション「いこいな西東京ナビ」を活用して、観光・防災情報等の発信を行います。	情報推進課 企画政策課
西東京ブランドの構築に向けた取組	地域経済や市内産業の活性化を図るため、市内商工業者の自慢の逸品に対する認定を行うとともに、魅力の発信を行います。また、ふるさと納税や観光振興事業等との連携による西東京ブランドの構築を進めます。	産業振興課
みどりの散策路めぐりの充実	自然や文化財に親しみ、地域の良さを再発見する機会とするため、市内の魅力あるみどりをPRする冊子を作成するなど、まちを歩いて楽しめる環境づくりを進めます。	みどり公園課
まち歩き観光の推進	地域資源を紹介する冊子「おでかけ図鑑」を発行するとともに、他自治体との連携による広域的なまち歩きイベントを推進し、地域の魅力発信や交通人口の増加を推進します。	産業振興課
② 駅前情報発信拠点づくりの検討	市内外に向けて地域の魅力を発信するため、市内の主要駅や駅周辺における情報発信拠点の設置を行うとともに、デジタルサイネージ等の活用によるプロモーション機能の充実を図ります。	企画政策課 情報推進課 秘書広報課
① つながりの広場づくりの検討 若者サミット	多世代が交流できる場づくりや、にぎわいの場づくりについて検討し、まちの魅力に繋がる取組を進めます。まちづくり若者サミットからは、駅前人が集まる広場等の空間を作り、そこで様々なイベントを実施することで、多世代のつながりを生み出し、まちのにぎわいをつくるという提案がありました。	企画政策課
③ 東大生態調和農学機構等と連携したまちづくりの推進	東京大学生態調和農学機構等の地域資源を活かして、地域や大学、民間事業者等との連携による特色あるまちづくりを進めます。	企画政策課
西東京市誕生20周年記念事業の実施	2021年1月21日の20回目の市制記念日に向けて、これまでの市史を振り返り、市全体の機運を高めるとともに、市への愛着を深めるための記念事業を実施します。	企画政策課 秘書広報課

【主要事務事業】

施策を達成するための主な事業の概要、担当課（所管課）を示します。

【健康都市プログラム】

「健康」応援都市の実現に向けて横断的に取り組む「健康都市プログラム」に該当する事業を示します。



ハンカチの木

